

第 9 回全国少林寺拳法指導者研修会開催要項
《国庫補助事業》

- 1 趣 旨
武道授業において、「生徒が主体的・対話的に取り組むためには?」、「少林寺拳法未経験でもできる効果的な授業とは?」、「ICT の活用方法は?」等、本研修を通してさまざまな授業方法を学び、授業力の向上を図るとともに、武道授業の意義について改めて認識する。
少林寺拳法を指導する中学校・高等学校の教員、少林寺拳法未経験の教員、授業協力者（外部指導者）等を対象に、我が国の伝統と文化に立脚した少林寺拳法の研修会を実施し、もって全国的な少林寺拳法指導者の養成と資質向上に資する。
- 2 名 称 第 9 回全国少林寺拳法指導者研修会
- 3 主 催 公益財団法人日本武道館、一般財団法人少林寺拳法連盟
- 4 後 援 スポーツ庁
- 5 期 間 令和 3 年 9 月 18 日（土）～20 日（月・祝）
- 6 会場宿舎 日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉 582）
TEL 0470-73-2111 FAX 0470-73-2819 ※勝浦駅から徒歩 15 分
- 7 参加資格 （１）中学校の保健体育科教員（少林寺拳法未経験）
（２）授業協力者（外部指導者）または各都道府県連盟の推進委員
- 8 募集人数 25 名（ただし、募集人数を上回る場合は主催者が調整する）
- 9 申込方法 一般財団法人少林寺拳法連盟振興普及部宛に郵送または FAX、E-mail
- 10 申込締切 令和 3 年 8 月 6 日（金）必着
- 11 参加者補助 （１）参加費：無料とする。
（２）日本武道館が定める往復交通費及び宿泊費（食事付）を補助（ただし、所属団体等より往復交通費の補助を受けている参加者には補助しない。申込書に記入のこと）。なお、8 月 20 日（金）に開催の可否を判断し、申込書記載のメールアドレスに連絡するので、それ以降に旅券等の手配を行うこと。

- 12 所持品 マスク、スリッパ（室内履き）、体温計、道衣、洗面具、筆記具、健康保険証、
※未経験者（初心者）は、トレーニングウェアでの参加を認める。
- 13 研修計画 別紙の日程表により実施し、全課程修了者に修了証を授与する。
- 14 新型コロナウイルス感染症防止策 （１）事前に送付した検温表に必要事項を記載のうえ、受付時に提出すること。
（２）感染防止のために主催者、施設管理者が決めた措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと。
- 15 その他 （１）参加者には日本武道協議会設立 40 周年記念『中学校武道必修化指導書（DVD3 巻付）』（武道編・少林寺拳法編）を無償配布する。
（２）本研修会の内容を映像・写真に記録する。収録した映像・写真は今後少林寺拳法事業で二次的な利用をするので、そのことを承知した上で参加すること。希望者には、本研修会の記録映像を配布する（メール申込）。
- 16 問合せ先 **【研修内容・日程、申込書提出等に関して】**
一般財団法人少林寺拳法連盟 振興普及部
〒764-8511 香川県仲多度郡多度津町本通 3-1-59
TEL:0877-33-2020 FAX:0877-56-6022 (土・日・祝日を除く 10 時～17 時)
E-mail : shinko-fukyu@shorinjikempo.or.jp
- 【旅費、会場及び宿舎等に関して】**
公益財団法人日本武道館 振興部振興課
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 1-1
TEL:03-3216-5134 FAX:03-3216-5117 (土・日・祝日を除く 10 時～17 時)

第9回全国少林寺拳法指導者研修会 日程表

令和3年7月14日現在

日付 時間		【初日】9月18日（土）	【二日目】9月19日（日）	【最終日】9月20日（月・祝）
7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22	7		6:30 起床	6:30 起床
	8		7:30 朝食	7:30 朝食
	9		8:40 調息法（点呼）	8:40 調息法（点呼）
	9		9:00 基調講演【第一研修室】 講師：世田谷区立三宿中学校 校長 牧野 英一 学習指導要領 解説 ～主体的で対話的で深い学び～	9:00 指導略案作成・演習Ⅲ 発表 【場所未定】
	10		10:00 休憩	9:40 休憩 9:50 まとめ【第1研修室】 講師：高坂正治
	10		10:20 実技Ⅱ【大道場】 講師：中島正樹 短時間で効果的な授業	10:30 閉講式【第1研修室】
	11		11:40 DVD視聴【第一研修室】 中学校武道必修化指導書「武道編」	11:00 解散
	12		12:00 昼食	
	13		13:30 実技Ⅲ【大道場】 講師：小井寿史 ICTの利活用	
	14	14:00 受付	14:40 休憩	
	15	15:00 開講式【第一研修室】 オリエンテーション	15:00 実技Ⅳ【大道場】 講師：合田雅彦 少林寺拳法のエッセンスの活用	
	15	15:20 実技Ⅰ【大道場】 授業構造の理解と導入 （教具の活用）	15:50 休憩	
	16	16:00 休憩	16:05 実技Ⅴ【大道場】 講師：上杉 嘉紀 少林寺拳法の授業の留意点	
	16	16:10 講義Ⅰ【第一研修室】 講師：安田智幸 コーチングを活かした授業	16:55 休憩	
	17	17:00 参加者交流ワーク 授業スキル交流【第一研修室】	17:15 指導略案作成・演習Ⅰ 【場所未定】	
	18	18:30 夕食・入浴	18:30 夕食・入浴	
	19		20:00 指導略案作成・演習Ⅱ 【場所未定】	
	20	20:00 随時質問受付【場所未定】	21:00 終了	
	21	21:00 質問受付終了		
	22			

※都合により、内容を変更する場合があります。予めご了承ください。

第9回全国少林寺拳法指導者研修会 参加申込書

令和 年 月 日

私（受講者）は、
①主催者・施設管理者の定める新型コロナウイルス感染防止策を遵守することを約束します。
②本研修会の記録映像・写真が、武道振興普及事業に限り二次的な利用をされることを理解した上で参加します。

①少林寺拳法未経験者の方(学校教員等)		②推進委員(代理含む)・外部指導者の方	
受講者氏名	(フリガナ)	受講者氏名	(フリガナ)
		拳士コード	
生年月日	年 月 日 歳	生年月日	年 月 日 歳
性別	男性 ・ 女性	性別	男性 ・ 女性
学校名		所属名(道場名)	
		資格・段位	
学校または所属連絡先	(住所) 〒		
	(電話番号)	(FAX)	
受講者連絡先	(自宅住所) 〒		
	(電話番号)	(メールアドレス)	
健康状態		既往症	
2日目「ICTの利活用」ではスマートフォン、タブレットを使用し、Googleのツールを使用した体験を行っていただきます。		いずれかを	持っている ・ 持っていない
		Googleアカウントを	持っている ・ 持っていない
その他特記事項			

学校での授業実施について、お答えください。		保健体育の授業において、少林寺拳法を ☐ 実施している（または実施が決定している） ☐ 実施予定 ☐ 実施を検討中 ☐ 実施予定なし	
実施または実施予定先		学校名：	
学校種	小学校・中学校・高校・その他	担当教科	
中学高校保健体育授業指導者資格発行の希望 ※注			
どちらかに○をお付けください。		希望する ・ 希望しない	
「派遣依頼状」発行の希望（日本武道館にて発行）			
どちらかに○をお付けください。		希望する ・ 希望しない	
		所属長役職	氏名
所属学校（団体）からの往復旅費の補助について			
どちらかに○をお付けください。		あり ・ なし	

※注 中学校保健体育授業指導者資格とは
一般財団法人少林寺拳法連盟では、当連盟会員ではない教員の皆様が確かな指導力を身に付けられた公認の証として、「少林寺拳法体育授業指導者資格」を発行し、本講習会はその習得条件の認定対象となります。

【送信先】 FAX：0877-56-6022 E-mail：shinko-fukyu@shorinjikempo.or.jp

第9回全国少林寺拳法指導者研修会 新型コロナウイルス感染症対策について

公益財団法人日本武道館では、新型コロナウイルス感染症対策として、以下の通り対応いたします。

1 研修会等当日

- (1) 講師・参加者・運営事務局は、マスクの着用を徹底する。
- (2) 会場にアルコール等の手指消毒剤等を準備する。
- (3) 人と人との間隔を空け（できるだけ2mを目安に（最低1m））、講義・実技を実施する。
- (4) 研修会等の実施期間中は、大きな声で会話をしないようにする。

2 以下の項目に該当する講師・参加者・運営事務局は、参加を見合わせる。

- (1) 体調がすぐれない（せき、のどの痛み、平熱を超える発熱など）。
- (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
- (3) 研修会等の初日から過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。

3 平熱の確認・連絡

- (1) 各自、平熱を確認しておくこと。特に平熱が高い（37度以上）、低い（35.5度以下）などの場合には、申込書に記入の上、あらかじめ運営事務局に連絡をすること。

※体温には個人差があり、年齢や測定の状態（運動、時間、気温、食事、睡眠、女性の性周期、感情など）によって変動するため、1日の4つの時間帯（起床時、午前、午後、夜）ごとの平熱を確認しておくこと。また、検温は、体調の良いときに1日だけでなく、日をあけて何日間か、食前や食間（食後すぐを避ける）に行うと良い。

4 研修会終了後

- (1) 講師・参加者・運営事務局の中で、研修会終了後、2週間以内に新型コロナウイルスを発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

5 その他

- (1) 感染防止のために主催者、施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと。
- (2) 一般財団法人少林寺拳法連盟が定める感染防止対策を遵守すること。

以上

※後日、講師・参加者各位には、新型コロナウイルス感染症対策遵守事項他、関係書類をご送付いたします。